

## オオハンゴンソウ駆除活動記録

(記入者) 齋藤

活動日時	年月日	曜日	時間			天候		
	2021年5月13日	木曜日	2時頃			晴れ		
活動内容	会議 : 花背・広河原自治会長との打ち合わせ	作業 : 大ハンゴンソウの試掘			その他 : 事前調査地の現状確認			
活動場所	花背 : 古原氏休耕田・広河原 : 広河原バス停付近、旧堰源小中学校付近の大堰川河川敷							
加者名(所属) 敬称	清水	白石	出口	眞田	細川幾	古結	正木	岡
	齋藤	大木(左京花背出張)	川勝(別所)	古原(花背自治会)		新谷(広河原自治会)		
活動報告	<p>*古原氏、新谷氏とチラシの内容確認、勉強会の進捗状況説明と日程調整。オオハンゴンソウの分布地図(新谷氏、古原氏書き込み後まとめを京都府自然環境保全課平野氏が作成)を確認。</p> <p>*古原氏宅の休耕田でオオハンゴンソウの試掘作業。</p> <p>*新谷氏の案内で繁茂地域広河原バス停付近の視察、旧堰源小中学校付近大堰川河川敷の視察と出芽個体15株伐根処理。</p>							
活動の成果	オオハンゴンソウの現在の生育状況を確認。繁茂状況の把握。駆除作業の労力の体感。オオハンゴンソウの全体の形状を確認。河川敷の出芽は休耕田より遅く今なら処理がしやすい。							
今後の課題	<p>駆除呼びかけチラシの印刷と配布、内容の検討。</p> <p>オオハンゴンソウの繁茂している環境(土壌状態、植生)に応じた駆除方法の検討。</p> <p>ひげ根の先に球根状に膨れているところがみられその部分から芽が出てくるのではないかと。また、取り残しの根から芽が出てくるのではないかと。古原氏宅の駆除した部分の経過観察をする。残った事前調査地の確認を急ぎ、処理を進める。</p>							
備考	広河原では地域住民がきれいな花なので花背より一株持ち帰り家で栽培との話を聞いた。							



古原氏宅内にて



古原氏宅内にて試し掘り



新谷氏と打ち合わせ



葉↑ 根↓





オオハンゴンソウ葉 5月13日花背古原氏宅



オオハンゴンソウ葉 5月13日



オオハンゴンソウ 根 5月13日



オオハンゴンソウ根の先に塊根がある 5月13日  
茎の根元が紫色



オオハンゴンソウ 1株 5月13日  
花背 古原氏宅 試し掘り

オオハンゴンソウこの時期  
ヨモギに似ていますが、葉の  
裏が白くにおいが違います。



オオハンゴンソウ小さな球根から根と葉が1本ずつ 5月13日

花背 古原氏宅 にて 5月13日



休耕田全体に広がっています



休耕田の奥に行くあぜ道にもはえています



畑の1株を試験的に抜いてみました



直径80cmくらい10cmくらい深くほりました  
(葉の広がりより一回り大きく掘りました)



オオハンゴンソウ以外の根も絡まっています



オオハンゴンソウの根はほぼぬけました



一株の根の状態です ひげ根に丸い  
塊根のようなものがあります



大堰川沿い里道ののり面 5月13日



里道のすぐ横が川



大堰川河川敷



大堰川河川敷のススキの中に生えている個体は少ない



川砂のところは  
簡単に抜ける